

令和元年度（2019年度）行政評価シート【個表】

令和元年6月24日

評価対象事業		評価者	駅周辺整備課長 林 浩一		
まち-06	実施事業	市街地整備運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	駅周辺整備課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進	

1 事業の目的

対象	駅周辺整備課
意図	部内の庶務及び施設の維持管理を行うため。
効果	事務事業の進行管理、連絡調整及び適切な施設管理を行うことにより、良好な職場環境の確保を図る。

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・旧大船駅周辺整備事務所の維持・管理を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算		30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,466人	81,150世帯	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	3,878	2,815	当初予算(千円)	4,618		
	国県支出金			国県支出金			
	地方債			地方債			
	その他			その他			
	一般財源	3,878	2,815	一般財源	4,618		
	人員配置数	1.8	0.6	人員配置数	0.7		
	人件費(千円)	13,718	4,539	人件費(千円)	5,503		
事業経費運営	総事業費(千円)	17,596	7,354	総事業費(千円)	10,121		
	市民1人当りの経費(円)	100	42	市民1人当りの経費(円)	57		
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	1. 統合できる
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	公共施設再編の中で、旧大船駅周辺整備事務所の建物の所管替えを令和元年度中に行う予定であることから、建物の管理に関する業務が新しい所管課へ移るため。
	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	旧大船駅周辺整備事務所の所管替えを予定していることから、今後、建物の管理に関する予算は縮小される(新しい所管課へ移る)ものの、部内の庶務及び施設敷地の維持管理を適切に行っていく。			

総評(評価に対する考え方、根拠等)	<ul style="list-style-type: none"> ・東口再開発事業は実施を延伸しているが、課内の庶務等の執行管理並びに旧大船駅周辺整備事務所の維持修繕及びその敷地の維持管理は適切に行ってきた。今後、旧大船駅周辺整備事務所の所管は他課へ移る予定であるが、部内の庶務等の執行管理や旧大船駅周辺整備事務所の敷地の維持管理を適切に行っていく。
-------------------	--

平成30年度(2018年度)事業実施にあつての課題 (前年度未解決の事項を含む)	なし	
課題解決のために行った平成30年度(2018年度)の取組	なし	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	なし	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名									
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位	指標の傾向	備考				
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--